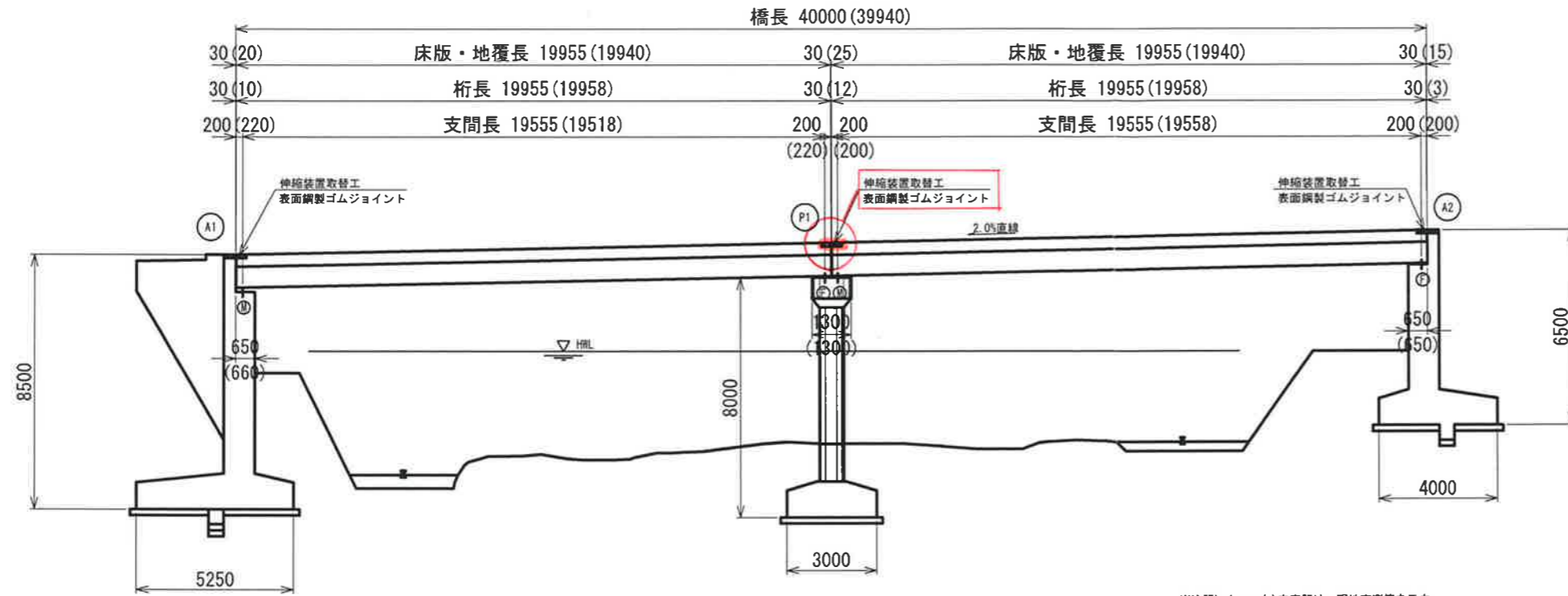


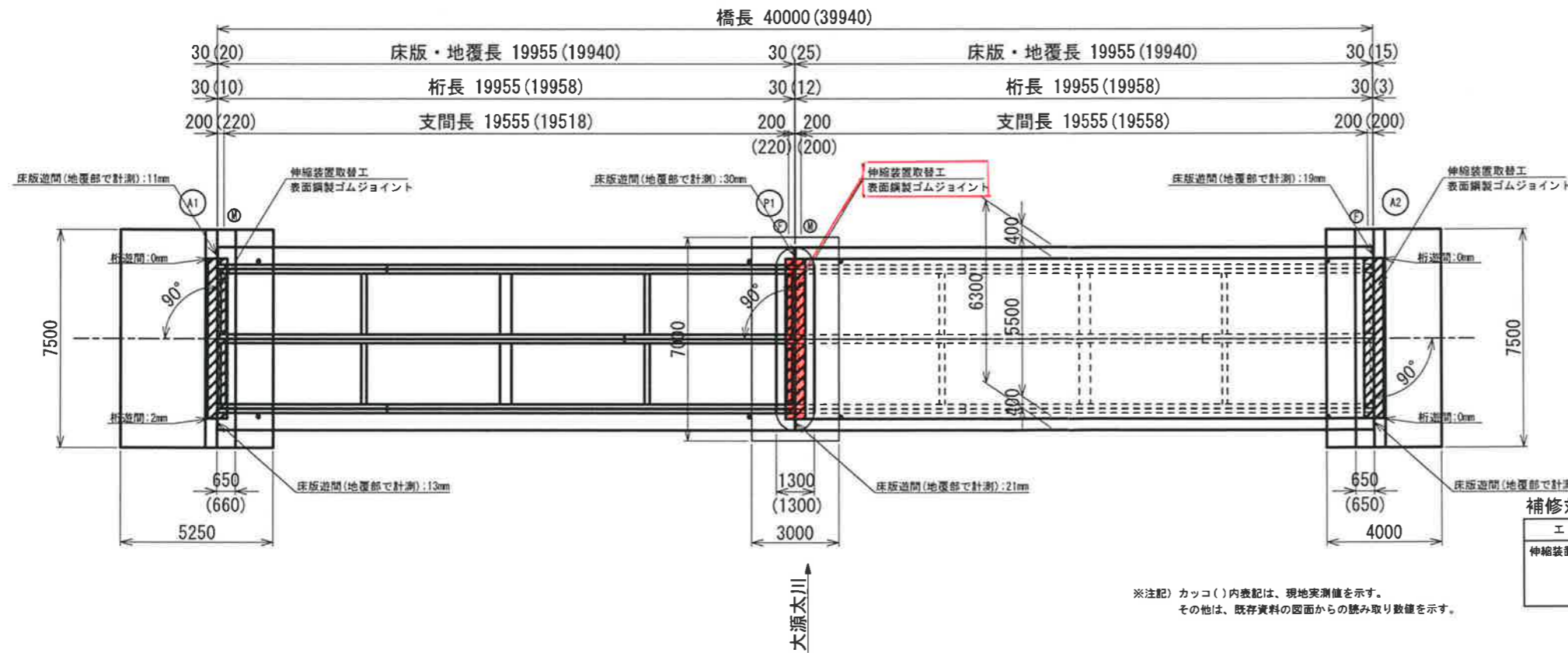
谷後橋 補修対策一般図 S=1:100

側面図



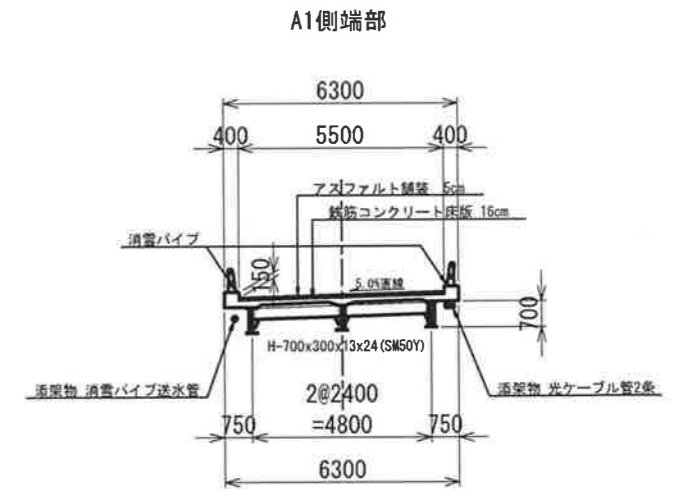
※注記) カッコ()内表記は、現地実測値を示す。
 その他は、既存資料の図面からの読み取り数値を示す。

平面図

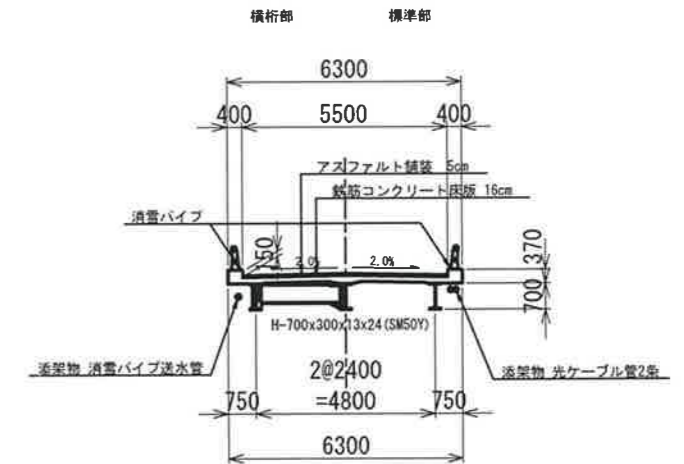


※注記) カッコ()内表記は、現地実測値を示す。
 その他は、既存資料の図面からの読み取り数値を示す。

断面図



一般部



※注記) 断面図は、既存資料の図面からの読み取り数値を示す。
 なお、現地計測により図面と整合していることを確認している。

- (特記事項)
1. 本図面は、既存資料の図面をもとに復元、CAD化したものである。
 2. 地表から確認できる部分については、現地にて計測を行い、図中に表記している。
 3. 土中部及び河川断面 (HMLを含む) は、既存資料よりトレースしたものである。

- (申し送り事項)
1. A1およびA2の伸縮装置の取替えにあたっては、桁遊間の不足が見られることから、適切な桁遊間を確保した上で伸縮装置の取替えを行う必要がある。
 2. 本路線はバス路線であることから、バスの通行の支障とならない作業手順および工程計画の検討が必要である。
 3. 涵管は工事の支障となると考えられることから、施設管理者との事前協議により防護や仮移設等の措置が必要である。

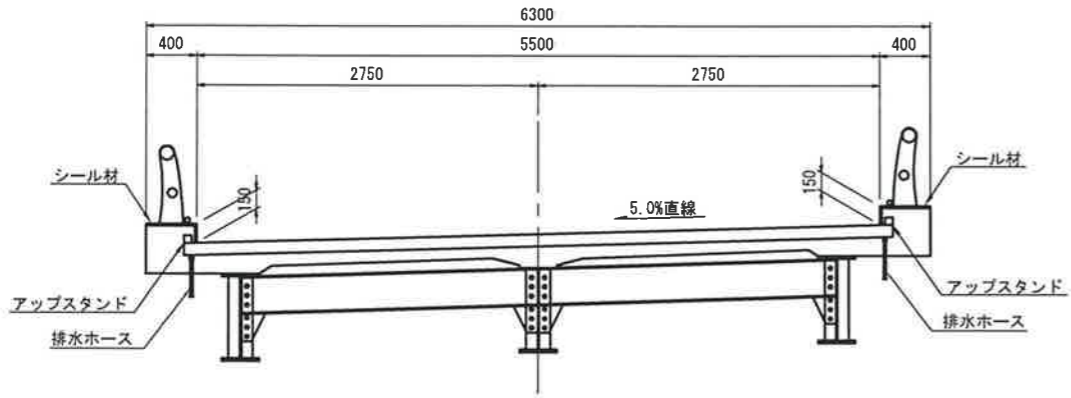
補修対策一覧表

工種	種別	数量	備考
伸縮装置取替工	表面鋼製ゴムジョイント	5.70 m	A1橋台
	表面鋼製ゴムジョイント	5.70 m	P1橋脚
	表面鋼製ゴムジョイント	5.70 m	A2橋台

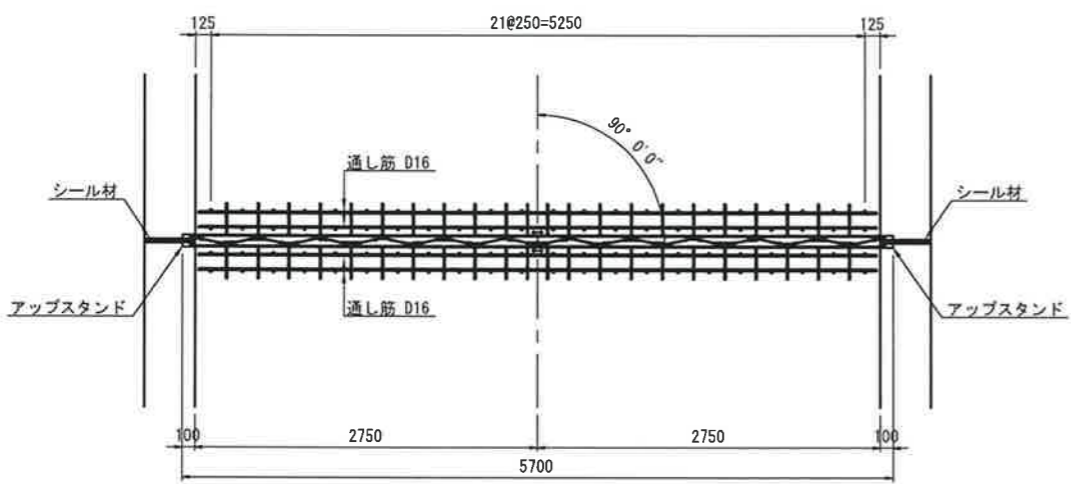
平成	年度	工事番号	号
町道谷後	南魚沼市	湯沢村	大字土樽地内
谷後橋 補修対策一般図			
縮尺	1:100	図面全	2 葉の 1
測量		平成 年月	主任 技術者
設計	株式会社 キタック	平成30年9月	主任 技術者 (印)
湯沢町役場			

谷後橋 伸縮装置詳細図

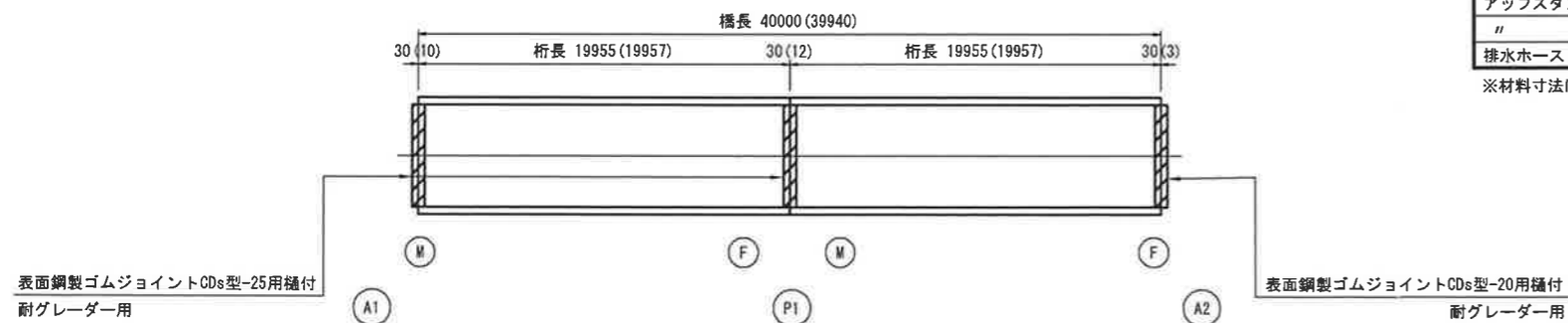
断面図 S=1:30



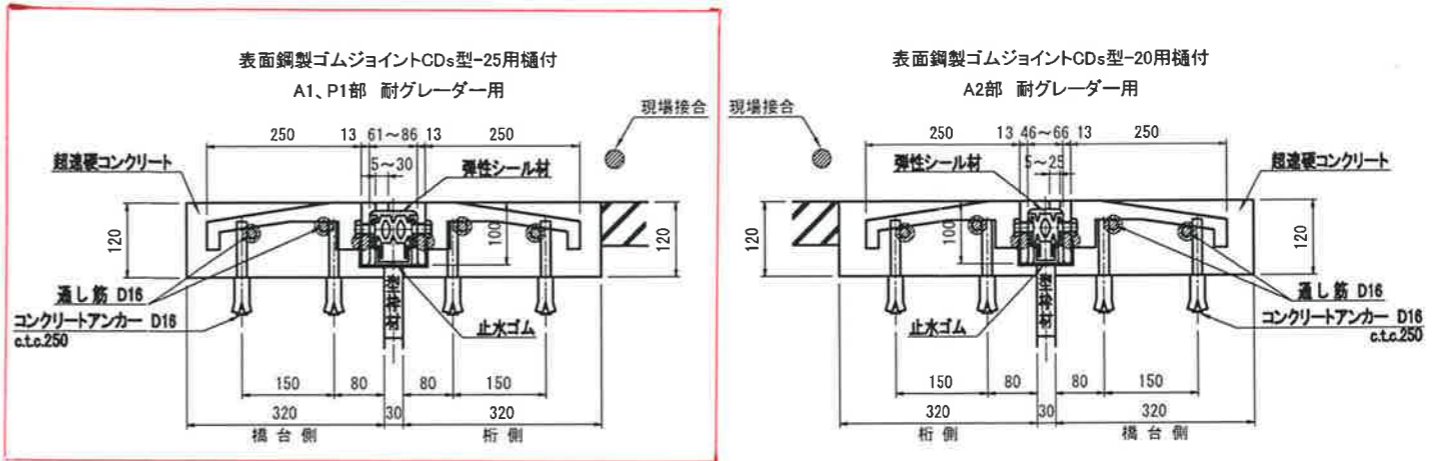
平面図 S=1:30



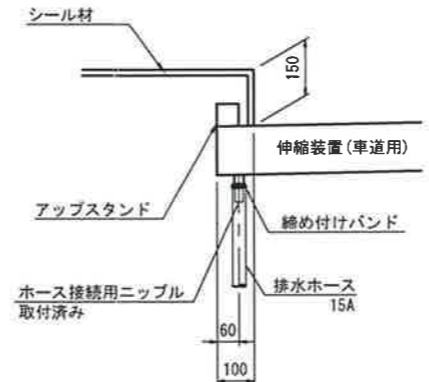
配置図 S=1:200



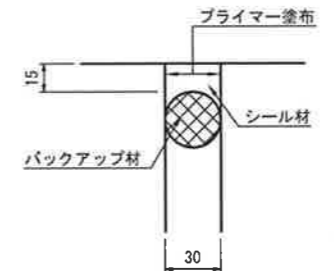
伸縮装置断面図 S=1:6



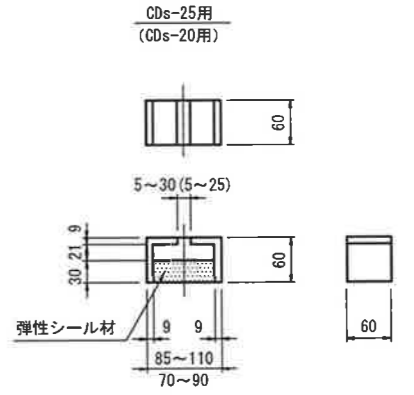
止水処理図 S=1:10



シール材充填図 S=1:2



アップスタンド S=1:5



伸縮装置材料表

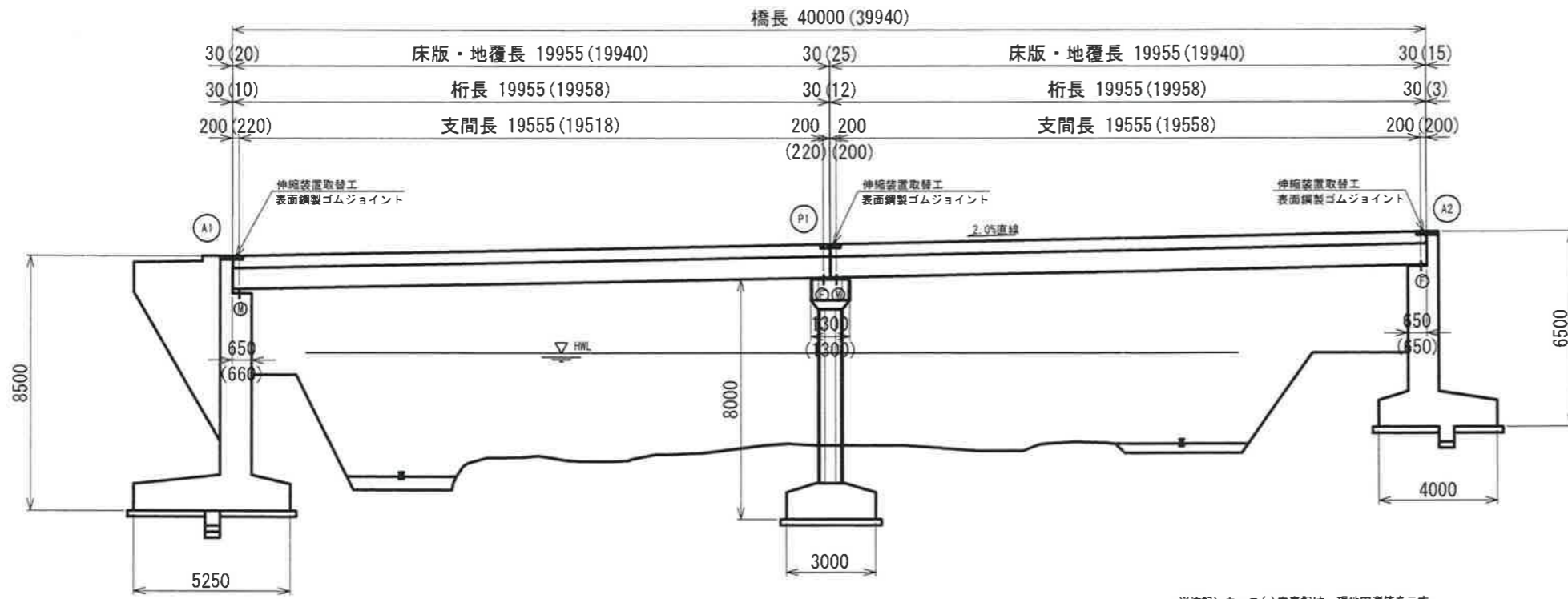
名称	材質	A1数量	P1数量	A2数量	合計数量	備考
表面鋼製ゴムジョイントCDs型-25用補付	表面鋼製ゴム 弾性シール材	5.700 m	5.700 m		11.400 m	耐グレーダー用
表面鋼製ゴムジョイントCDs型-20用補付	"			5.700 m	5.700 m	"
シール材	シリコン系	0.5リッター	0.5リッター	0.5リッター	1.5リッター	
コンクリートアンカー D16	SD345	44 本	44 本	44 本	132 本	上部工側
"	"	44 本	44 本	44 本	132 本	下部工側
通し筋 D16	"	4 本	4 本	4 本	12 本	
超速硬コンクリート	"	0.438 m3	0.438 m3	0.438 m3	1.314 m3	
アップスタンド	SS400 弾性シール材	2 箇所	2 箇所		4 箇所	CDs-25用
"	"			2 箇所	2 箇所	CDs-20用
排水ホース 15AxL	合成ゴム	2 箇所	2 箇所	2 箇所	6 箇所	

※材料寸法は、現場実測後に決定すること。

平成	年度	工事番号	号
町道谷後	南魚沼市	湯沢村	大字土樽地内
工事			
谷後橋 伸縮装置詳細図			
縮尺	図示	図面全	葉の 2
測量		平成 年月	主任 技術者
設計	株式会社 キタツ	平成30年9月	主任 技術者 (印)
湯沢町役場			

谷後橋 補修対策一般図 S=1:100

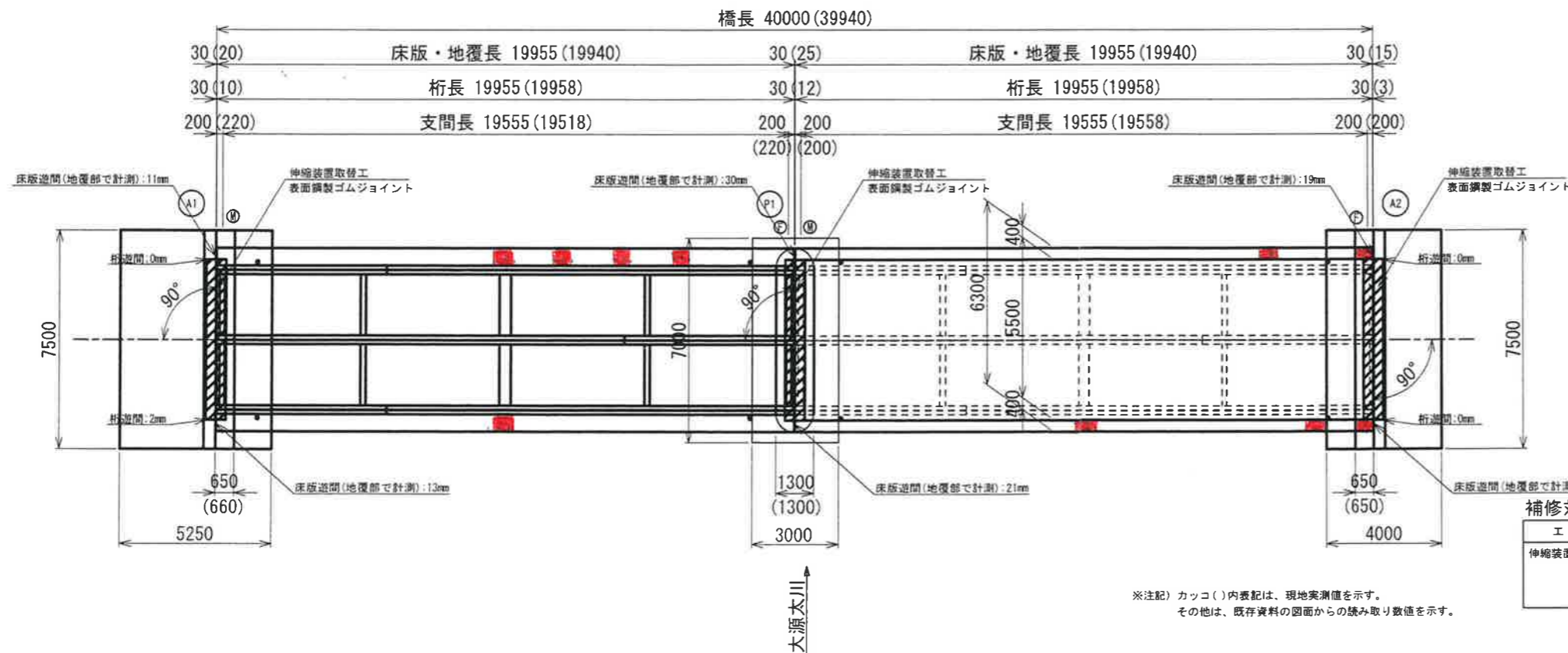
側面図



※注記) カッコ()内表記は、現地実測値を示す。
 その他は、既存資料の図面からの読み取り数値を示す。

地覆補修箇所

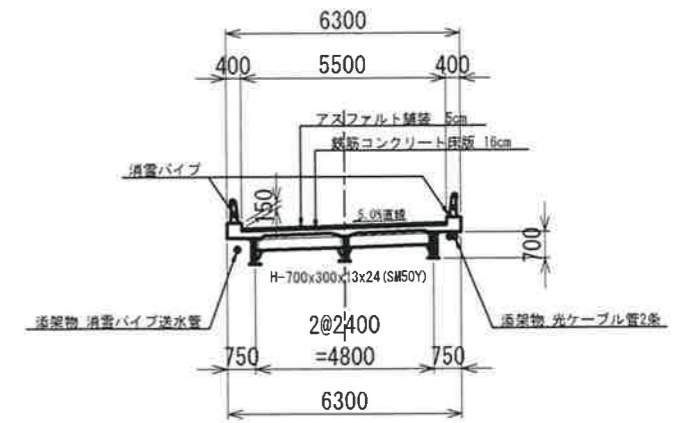
平面図



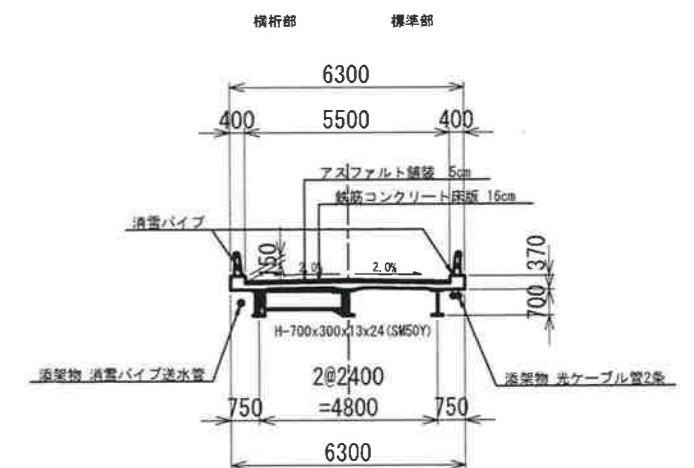
※注記) カッコ()内表記は、現地実測値を示す。
 その他は、既存資料の図面からの読み取り数値を示す。

断面図

A1側端部



一般部



※注記) 断面図は、既存資料の図面からの読み取り数値を示す。
 なお、現地計測により図面と整合していることを確認している。

- 〔特記事項〕
1. 本図面は、既存資料の図面をもとに復元、CAD化したものである。
 2. 地震から確認できる部分については、現地に計測を行い、図中に表記している。
 3. 土中部及び河川断面 (H.M.L.を含む) は、既存資料よりトレースしたものである。
- 〔申し送り事項〕
1. A1およびA2の伸縮装置の取替えにあたっては、桁遊間の不足が見られることから、適切な桁遊間を確保した上で伸縮装置の取替えを行う必要がある。
 2. 本路線はバス路線であることから、バスの通行の支障とならない作業手順および工程計画の検討が必要である。
 3. 添架管は工事の支障となると考えられることから、施設管理者との事前協議により防護や仮設等の措置が必要である。

補修対策一覧表

工種	種別	数量	備考
伸縮装置取替工	表面鋼製ゴムジョイント	5.70 m	A1橋台
	表面鋼製ゴムジョイント	5.70 m	P1橋脚
	表面鋼製ゴムジョイント	5.70 m	A2橋台

平成	年度	工事番号	号	
町選谷後	筋	南魚沼市	湯沢村	大字土樽地内
谷後橋 補修対策一般図				
縮尺	1:100	図面全	2 葉の 1	
測量		平成 年月	主任 技術者	
設計	株式会社 キタック	平成30年9月	主任 技術者 (印)	
湯沢町役場				